

平成 28 年 12 月 10 日実施 「ママ & パパのための絵本の時間」

小学生向け読み聞かせ & 絵手紙教室の様子

★読み聞かせ

講師：齊藤 美子さん、赤利 令さん
(大阪市立中央図書館図書ボランティア)

★絵手紙教室

講師：葛西 眞佐美さん
(大阪市生涯学習インストラクター)



【読み聞かせ】

★ろうそくに火を灯して、お話し会のはじまり、はじまり。

★『うしはどこでも「モ〜」!』 読み聞かせ

「来年の干支は何年ですかー？そう、酉年ですね。今回は干支にもいる牛さんのお話しです！」

★『3枚のお札』 語り

「今度は絵本を使いません。頭の中で想像してみてください。電気も前だけ暗くしますね。」



★『三びきのやぎのがらがらどん』 読み聞かせ (大型絵本)

「では、絵本に戻ります。今度は大きな絵本です！」

★『びっくりまつぼっくり』 読み聞かせ

「皆さん、これを読んだら、びっくりまつぼっくり作りたくなりませんか？実は今日はびっくりまつぼっくりを持ってきました！お家でもぜひ作ってみてください！」

★ろうそくの言い伝え

「皆さん、ろうそくの言い伝えを知っていますか？ろうそくを消す時に心の中で願い事を唱えると叶うといわれています。だれか火を消すのを手伝ってくれませんか？では、手を挙げてくれた人全員で火を消してもらいます。では、1、2、3で消しますよ。1・・・2・・・3！」

★絵本の紹介

「では、最後に今日読んだ絵本を紹介しましょうね。」

- ・『うしはどこでも「モ〜」！』
- ・『3枚のお札』
- ・『三びきのやぎのがらがらどん』
- ・『びっくりまつぼっくり』



「ありがとうございました！」

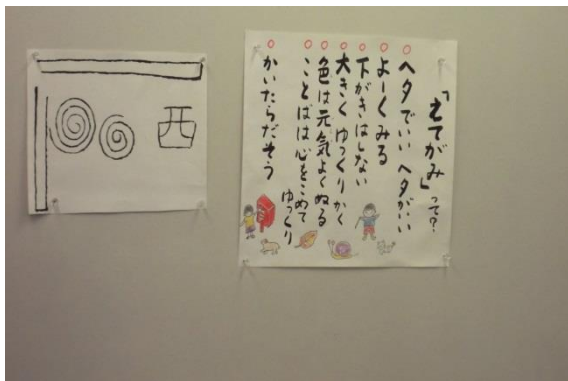
【絵手紙教室】

★「えてがみ？」って

「絵手紙は、『ヘタがいい、ヘタがいい』、『よーくみる』、『下がきはしない』、『大きくゆっくりかく』、『色は元気よくぬる』、『ことばは心をこめてゆっくり』、『かいたらだそう』です！」

★まずは黒色をつけてみよう。

「絵はがきには『顔彩（がんさい）』という絵の具を使います。青色のしるしがついた筆に黒の顔彩をつけて、横の線や上下の線、うずまきを半紙に描いて練習してみましょう。」



★ピーマンを描いてみよう。

「では、見本のピーマンを配るので、はがきにピーマンを描いてみましょう！青色のしるしがついた筆に黒をつけて輪郭を描き、赤色のしるしがついた筆に色をつけて塗ります。」

「できた人は文字を書いてみましょう。絵手紙なので、だれか手紙を送りたい人に向けてメッセージを書いてみてもいいです。また、ピーマンに関することでも大丈夫ですよ。」

★みんなのピーマンを見てみよう！

「みんなのピーマンの絵を前に貼っています。皆さん上手に描きましたね！」

★みかんを描いてみよう。

「次にみかんを配るので、みかんを描いてみましょう。さっきと同じように描いてみて、できた人はお父さん、お母さんへのメッセージを書いてみましょうか。」

「全部描けた人には名前の頭文字のはんこを押すので、できた人は手を挙げてください！」



★みんなの絵はがきを見てみよう！

「みなさん大変上手にできましたね！では、今日、お父さんお母さんと一緒に来ている人は講座が終わったら渡しに行きましょう♪」

【講座全体の様子】

読み聞かせではみんな絵本に夢中で、お話に聞き入っていた様子であった。講師の方から質問があれば、元気よく答えたり手を挙げたりしていて、楽しそうに絵本のお話を聞いていた。

絵手紙教室では、講師や友だちと話しながら、また、お父さんお母さんへのメッセージに何を書こうか悩みながらも楽しそうに絵を描いていた。色合いや構図にこだわる子も多かった。

最後は「絵本の時間」を受講しているお父さんお母さんのもとへ行き、自分の描いた絵手紙を嬉しそうに渡していた。

